

「インフォシス・クラウド・エコシステム・ハブ」を発表 世界初のハイブリッド・クラウド環境統一エンタープライズ・ゲートウェイ

バンガロール、ロンドン、ニューヨーク(2012年8月7日): 本日、コンサルティングとテクノロジーの世界的リーダーであるインフォシスは、インフォシス・クラウド・エコシステム・ハブを発表しました。この包括的なソリューションにより、企業はエコシステムの全域でクラウド・サービスを構築、適用、統制できるようになり、クラウド・サービスの製品化時間は最大40%加速化され、生産性は20%改善、コスト削減も最高30%実現可能です。

インフォシス・クラウド・エコシステム・ハブを導入することでクラウド・サービスを素早く利用できるようになります。また、統一セルフサービス・カタログ機能により、関連性のある情報技術(IT)サービスや業務サービスを異なる環境下でも迅速に得ることが可能になります。本ソリューションなら、僅か数分でハイブリッド・クラウド環境にITインフラやプラットフォームを動的に提供することができます。

ガートナー社グループ・バイス・プレジデント兼ガートナー・フェローのダリルC.プラマー氏によると、「ハイブリッド・クラウド・エコシステムが現実の物になった今日、企業はクラウド・サービス・ブローカーと手を組みクラウド・サービスを賢く評価そして仲介してもらう必要があります。分散化したIT環境をしっかりと管理するためには、クラウド・サービス・ブローカーを活用することは必要不可欠です。

インフォシス・クラウド・エコシステム・ハブのスマート・ブローカー機能は、様々なプロバイダーが提供するクラウド・サービスの中から選択、比較、導入できるようにする、会社全体を対象にした意思決定支援システムを提供します。意思決定は、サービス品質、テクノロジー互換性、コンプライアンス要件、アプリケーション作業量の総所有コストなど20以上のパラメーターの評価に基づき行うことができます。また、企業のクラウド・エコシステムを1つのウィンドウに見える化して、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、そしてオンプレミスITなどこれまで分散化していたIT環境を一つにまとめます。クラウド・リソースの使用状況を簡単に監視でき、使用を最適化することも可能です。その他にも、メーター測定と請求処理が連結しているためサービス・チャージバックにも対応可能です。

当社バイス・プレジデント兼クラウド事業部グローバル・ヘッドのビシュヌ・バット:「クラウド環境が分散化してしまい、複雑な対応を迫られているお客様は数多くいます。しかし、インフォシス・クラウド・エコシステム・ハブが提供する統一ゲートウェイにより、その様なお客様はハイブリッド・クラウド・エコシステムを構築および管理できるようになります。本ソリューションを導入することでお客様はクラウドが約束するメリットをフルに実現できるようになります。」

当社は、アマゾン・ウェブ・サービス、CA Technologies、デル、日立データ・システムズ、HP、IBM、マイクロソフト、VMwareなどクラウドのインフラ、アプリケーション、プラットフォームを提供する30社以上の世界的リーダーとコラボレーション関係にあります。お客様は、業界トップ・クラスの様々なクラウド・サービスから選べる多様性と、責任の所在がクラウド・エコシステム・インテグレーターである当社に一元化される利便性の両方を得ることになります。(パートナー各社のコメント)

パートナー各社のコメント

- 「インフォシスとの長年のパートナーシップを基盤に、当社は新しいインフォシス・ハブを通じてお客様に多彩なクラウド・ソリューションを提供します。」とCA Technologiesクラウド・ソリューション＆サービス・プロバイダー担当上級副社長アダム・ファムラロ氏は語っています。「両社はフル・クラウド・サービス・マネージメントをお客様に提供することを目指してあらゆる面で密接に協力しています。クラウド・サービスの調達に関してより賢明かつより速い判断、キャパシティのより効果的な予測および管理、サービス仮想化を活用したアプリケーションやクラウド・サービスの動向テストの効率化、仮想グリッドを活用したサービス提供迅速化、導入したクラウド・サービスのセキュリティ監視の統合など、お客様を幅広くサポートします。両社が力を合わせてインテリジェントかつ柔軟、安全なテクノロジー・ソリューションを提供することで、価値実現化時間の加速化やビジネス・リターンの向上をお客様にもたらすことができると信じています。」
- 「デルでは、企業がクラウドにたどり着くまでに複数の道を辿っていることに着目しており、今回、当社のBoomi統合技術がクラウド・エコシステム・ハブの一端を担えることに感激しています。」とデルBoomiゼネラル・マネージャーのリック・ヌッチ氏は語りました。「当社とインフォシスの関係は、クラウド・ソリューションを使い業務を変革しようと考えているお客様により多くの選択肢を提供することでしょう。」
- 「新たな戦略的クラウド・サービス・パートナーシップによりこれまでのインフォシスとの長期的な関係はさらに強化します。Hitachi Unified Storage (HUS)は、予測可能なパフォーマンスと高い拡張性を備えたMicrosoft Exchange 環境用の集中ソリューションを新しいインフォシス・クラウド・エコシステム・ハブに提供します。Hitachi Unified Storageはプライベート・クラウド・モデルで99.999%の可用性を可能にし、変化の激しい環境の中でITを支えます。これらのメリットにより、インフォシスはお客様に低コストでエンタープライズ・クラスのクラウド・サービスを提供出来るのです。インフォシスと共にこの新しいエコシステムの一員になり、両社のコラボレーションを次のレベルへ進められることを嬉しく思います。」と日立データ・システムズ、システム・インテグレーター & アライアンス担当執行役専務マーク・ケイ氏はコメントしています。
- 「Windows Server 2012やSystem Center 2012、Windows Azureの中心にクラウドがあり、マイクロソフトではプライベート、パブリック、ハイブリッド・クラウドに関するエンド・ツー・エンドのサービスを提供します」とマイクロソフト、サーバー & ツール・ビジネス・マーケティング部ディレクターのマーク・ミラー氏は語りました。「クラウド・エコシステム・インテグレーターのインフォシスと同社のクラウド・エコシステム・ハブそして関連する様々なサービスにより、お客様はクラウド・エコシステムのエンタープライズ・ビューを通じて必要なサービスを見つけることができるでしょう。」
- VMwareクラウド・サービス担当副社長マシュー・ロッジ氏は「インフォシスと協力して同社のクラウド・エコシステム・ハブの基礎部分に当社の業界トップレベルのVMware技術を提供できることを嬉しく思います。インフォシス同様に当社も、クラウドは企業の革新性を高めて事業成長を促進し、同時に個々のお客様のニーズに合わせて柔軟、カスタムメイド、最適なクラウド・ソリューションを提供することでお客様の競争力が更に強化されと考えています。インフォシス・クラウド・エコシステム・ハブは、各お客様の固有な要件を満たすエンタープライズ・ハイブリッド・クラウド・エコシステムの構築、提供、管理を求める業界全体のニーズを解決するソリューションだと信じています。」

当社について

当社の15万1000人の社員は測定可能なビジネス・バリューを提供することで世界で活躍する多くの企業から信頼を得ています。当社はビジネス・コンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供して世界30 カ国以上のお客様に未来企業を目指すお手伝いをしています。

当社 (NASDAQ:INFY)に関する詳細は当社Web サイトをご覧ください。www.infosys.com

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のあるIT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2011 年会計年度(2012 年3 月31 日付)年次報告書(Form 20-F)や2011 年第2 四半期(2011 年7 月－9 月期)、2011 年第3 四半期(2011 年10 月－12 月期)、2012年第1四半期(2012年4月-6 月期)の各四半期報告書(Form 6K)を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ

日本支店 マーケティングマネージャー

安藤 穰 jo_ando@infosys.com

Asia Pacific Joya Ahluwalia Infosys, India Phone: +91 80 4156 5002 Joya_Ahluwalia@infosys.com	EMEA Paul De Lara Infosys, UK Phone: +44 2075162748 Paul_DeLara@infosys.com	The Americas Danielle D'Angelo Infosys, US Phone: +1 5108595783 Danielle_Dangelo@infosys.com
--	---	---